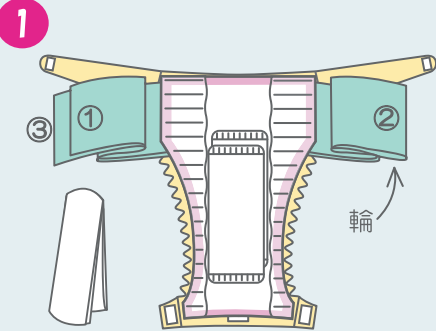


直後パットコ式

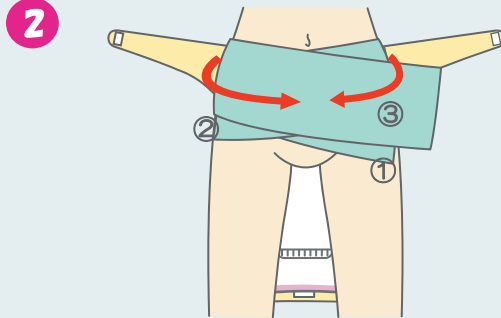


ディスポショーツ、オサンパット、
腹直筋離開保護用2つ折さらし、骨盤輪固定用4つ折さらしが
入っている、骨盤ケア仕様の直後パットです。

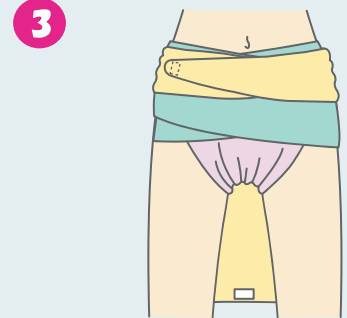
着用方法



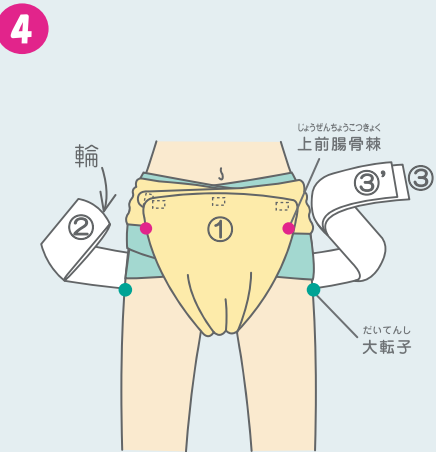
4つ折さらし（白）以外の物品を広げ
当てやすいように準備します。



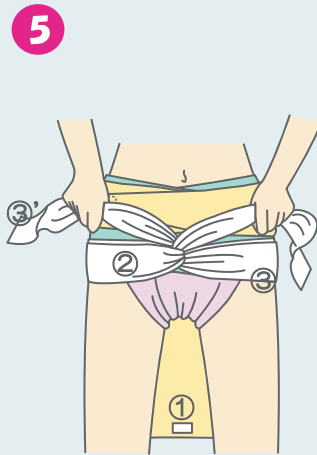
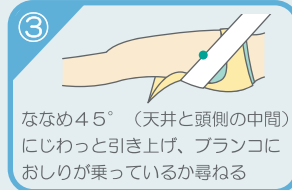
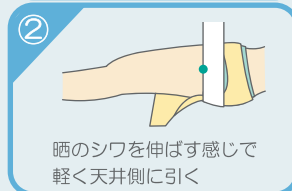
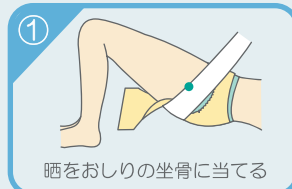
2つ折さらし（緑）で離れた腹直筋を寄せる
ように手順①の①→②→③の順で、下腹部を
保護します。おへしは少し見える程度にし、
決しておへしより上は締めないで下さい。



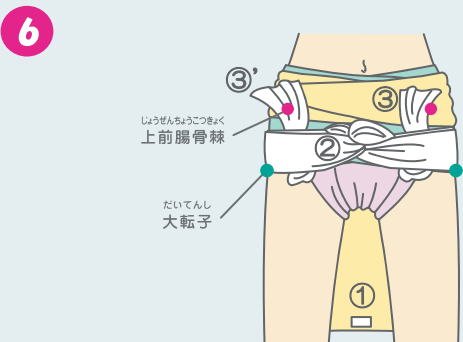
フィットパンツのベルトを止めます。
恥骨を十分おおうようにオサンパットを乗せ、
2つ折さらし（緑）の下に差し込みます。



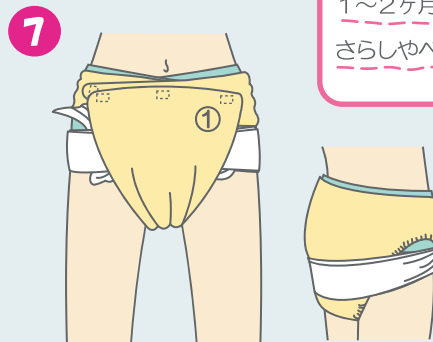
①を仮止めます。4つ折さらし（白）を
ベッドとフィットパンツの間に通しますが、
横からではなく太もも側からお尻を
すくい上げるようにします。
さらしの下端は、「●大転子」に一致するよう、
また輪②が正中を越えないようにセットします。
決してさらしが「●上前腸骨棘」にかからないよう！



骨盤高位にし、①の仮止めを外し、さらしの輪②に
③（2枚とも）を通して、2枚に分けて持ちます。
③を、体を持ち上げるように
引き上げては開き、引き上げては開き...を
数回繰り返して強く締めます。
必ず産婦様に、快か不快かお尋ね下さい。



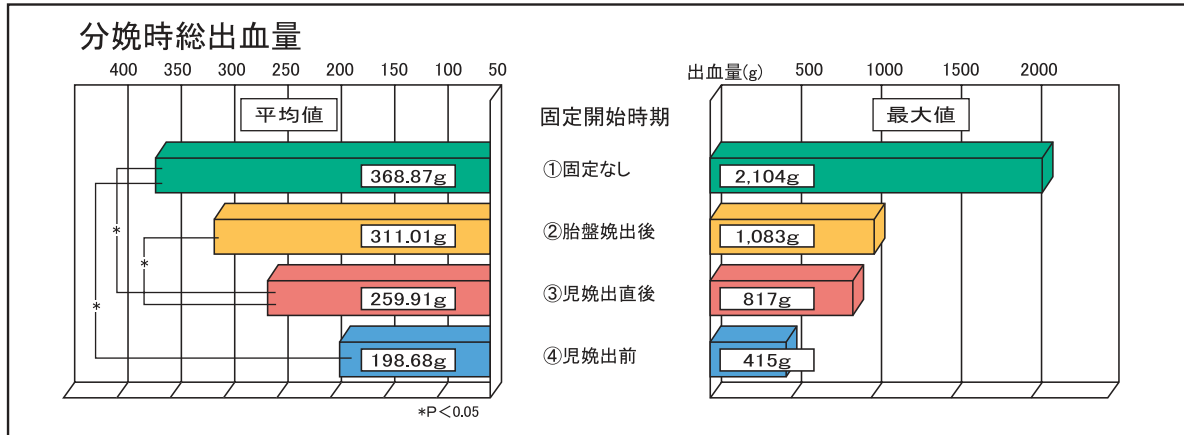
左手の③'を離します。③を引っ張りながら、骨盤輪を締めている
二重のさらしの間または、さらしと肌の間にはさみこみます。
③'を同様にはさみ込みます。
さらしの輪②は、必ずオサンパットの上になるようにして下さい。



①を止めて完成。膝を立てた骨盤高位の方が、
第四期出血は減少しますが、側臥位になる場合はフラットにして下さい。

1~2ヶ月間（少なくとも1週間は絶対！）
さらしやベルトで骨盤をしめましょう。

骨盤輪固定で分娩時出血が減った！



これは山形市の齋藤範子(助産師・母子整体研究会准認定講師)さんが、「母子整体研究会研究発表会」(2009年1月)で発表されたものです。

この調査は、山形県天童市のさとうウイメンズクリニックで、齋藤さんが中心になって、全スタッフの協力の下に行われました。

直後パット着用まではゴムチューブで固定し、その後はさらに固定しています。詳しくは、抄録集をご覧ください。

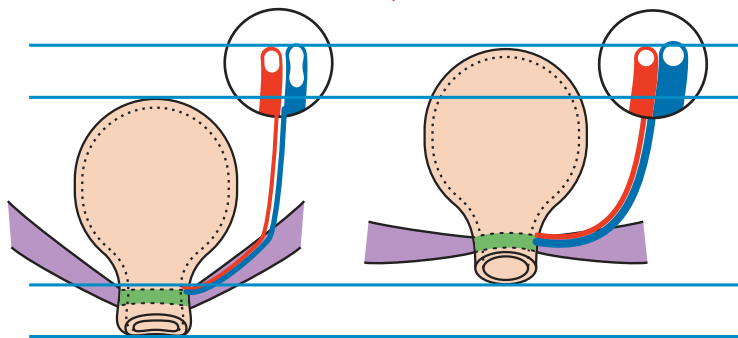
これ以外にも各地の施設で、出血量の減少の有意差が得られたとの報告が多数あります。

下がった子宮

子宮に血液を運ぶ動脈や静脈は、上の方から垂れ下がるように降りているため、子宮が下ると、静脈の内腔はベッタリとつぶれた形となり、静脈血は心臓に戻れなくなります。

そのため、心臓に戻れなくなった血液がドンドン出血するものと考えられます。

骨盤高位にすると…



正常な子宮

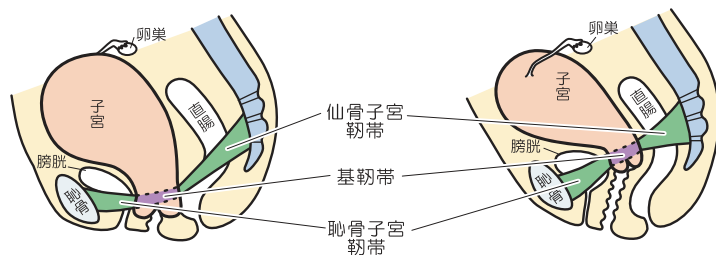
子宮がおへソの方向に上ると、静脈の内腔は丸くなり、血液は心臓に戻っていきやすくなり、出血が減少するのです。

長いガーゼを膣内に詰め込んでも弛緩性出血は止まるのですが、止まる理由は同じで、子宮を上へ上げ、子宮動脈・静脈の伸びすぎが改善されるからと考えられます。

ゆるんだ骨盤

骨盤がゆるんで広がると、子宮を前後左右から支えている靭帯は引き伸ばされ、子宮は収縮できない。

骨盤輪固定すると…



しまった骨盤

骨盤がしまると、靭帯の伸びすぎが改善し、子宮が収縮できるようになる。

分娩直後は特に**血栓症**になりやすい時期ですので、じっと寝てもらうのではなく、初回授乳などで体位変換を行なうとか、下肢を適度に動かすようアドバイスをお願いします。

分娩終了後のこの1～数分のケアで弛緩性出血・排尿障害・脱肛・腰痛・恥骨部痛・マタニティーブルーなどの、産後の様々な痛みやトラブルも激減します。

母子整体研究会では、骨盤位や回旋異常がなされる技術や、乳房に触れることなく乳房トラブルが改善する技術、赤ちゃんを、抱きやすく授乳しやすい体に改善する技術の普及も行ってまいります。ぜひセミナーをご受講ください。

トコ・カイロプラクティック学院 渡部信子



■お問い合わせ・資料請求先

大衛株式会社 本社 | 〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-3-3 [お客様相談窓口] TEL.06-6921-7373

- | | | | |
|---|--|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 札幌 TEL.011-712-0263 | <input type="checkbox"/> 仙台 TEL.022-225-2745 | <input type="checkbox"/> 千葉 TEL.043-234-6157 | <input type="checkbox"/> コンシューマ事業本部 |
| <input type="checkbox"/> 埼玉 TEL.048-653-1113 | <input type="checkbox"/> 東京 TEL.03-5923-0341 | <input type="checkbox"/> 横浜 TEL.045-942-9525 | TEL.052-355-2711 |
| <input type="checkbox"/> 名古屋 TEL.052-369-4110 | <input type="checkbox"/> 学研都市 TEL.072-856-6531 | <input type="checkbox"/> 大阪 TEL.06-6928-7245 | |
| <input type="checkbox"/> 岡山 TEL.086-242-2470 | <input type="checkbox"/> 広島 TEL.082-211-2166 | <input type="checkbox"/> 福岡 TEL.092-622-8415 | |